指定管理者年度評価シート（令和2年度）

1　施設の概要

施設名称	産学官連携研究センター	所在地	盛岡市上田四丁目3番5号
施設の設置目的・概要	企業との共同研究や研究成果の地域還元に，高い実績と評価を得ている岩手大学との連携を推進し，市内の企業が抱える技術的課題の解決，新技術の研究開発や新規創業を支援するとともに，新たに研究開発型企業の立地を促進するための施設である。		
建物・設備の概要	建築物の構造：鉄筋コンクリート造3階建 ・事務室74.5㎡　・会議室156.52㎡ ・研究開発室（オフィス）18室490.43㎡（24.89㎡～42.90㎡） ・研究開発室（実験室）16室470.24㎡（24.89㎡～42.90㎡） ・事業化支援ブース51.25㎡（8ブース）	設置年月日	平成19年8月1日

2　指定管理者が行う業務等

指定管理者名	国立大学法人岩手大学	所管課名	ものづくり推進課
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで		
指定管理業務の内容	1　センターの管理・運営に関する業務 2　自主事業の実施 3　その他の業務（広報業務等）	指定管理料（千円）	R2　13,367　千円
制度導入によって目指す施設の姿	新技術又は新製品を開発しようとする企業等に対して，岩手大学との共同研究を推進し，技術の高度化による産業の振興を図る。		

3　評価

(1)　数値目標に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	自主事業周知チラシ配布数	事業ごとに50枚	700枚	S
サービスの向上	利用者の苦情件数	0件	0件	A
管理経費の縮減	光熱水費	令和2年度比△5%	―	―
適正な管理運営	仕様書記載事項の不履行件数	0件	0件	A

(2)　管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか？	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか？	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか？	A	A

項目		自己評価	設置者評価
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか？	S	S
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか？	S	S
	利用者の立場に立った応対をしているか？	A	A
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか？	S	S
	職員研修は計画どおりに実施されているか？	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か？	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か？	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか？	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか？	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

AA

(4) 特記事項

1 (1)(2)において，新型コロナウィルス感染症の影響に配慮した評価を実施しています。
2 (1)中のチラシの配布数においては，メールで配布した数量も含んでいます。

※評価基準

数値目標に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上，130%未満
B	達成率 60%以上，90%未満
C	達成率 60%未満

管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである。
AA	評価項目全てがA以上である。
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている。※ただし，Cが1つ以上ある場合はC評価
B	評価項目にBが半数を超えている。※ただし，Cが1つ以上ある場合はC評価
C	評価項目にCが含まれている。